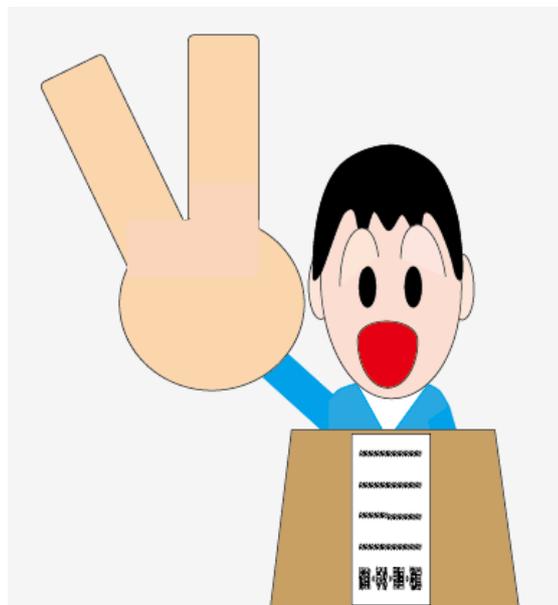


サンプル版

東京都立桜修館中学 適性検査 徹底解析テキスト H22-28 【2010-2016】

※2013年度のみ問題の背景がうすいグレーになっておりますがそのままお解きください。



はじめに

このテキストは、

東京都立桜修館中学を受検される小学校6年生の方向けに、「平成22～28年」の過去問を細かく詳しく解説したテキストとなります。

このテキストの対象は、

- ①まだ過去問が解けていない方
- ②市販の過去問集を買ったが解説が少なくてわかりにくい方
- ③小学校の授業を済ませるのに手いっぱいになってしまっている方

など、1月の適性検査に対応しきれないと感じている方にお勧めしています。

近年の年度別問題を掲載しています。時間を測って解いてみてください。

また、解説から先に読んで理解してから問題を解いてもかまいません。

1、最初は、年度ごとの問題を掲載しています。時間を計って解いてみましょう。

もし、解いていて、きついなと思ったら、解説のページからきっちり読んで理解していくことをおすすめします。

2、何度も解いてみましょう。

習っていなかったためわからなかったことや、他の問題集を解いていて気付いたことなど出てきますので、「あの〇〇の問題」と言われたら、わかるくらいになりましょう。

3、解説は一問ずつこまかく解説しています。

通常の難易度の高い問題集の場合、解説の文字が小さかったり、略して、簡単に書かれていたりしますが、このテキストは、やさしく・ていねいに・大きな文字で・適性の問題を2000問以上解いてきた私の感覚をもとに書いていますので、かなり読みやすいと思います。

ぜひ、力をつけて、合格を手にしてください！

算数攻略のために、「計算は確実に」「小6までのすべてを6年の夏までに済ませる」『受検する学校の過去問を解く』この3つが重要です。

分数・小数・□を使った計算・比を使った計算・単位を合わせて計算などどれも基本です！

...

平成22～28年の問題を解いてみましょう！
解答用紙・作文用紙を何度も印刷して解いてみて
ください。

※本番では、作文用紙は次ページのような形で書くことになります。

ただ、このテキストでは、サイズやマス目の大きさ・書きやすさ等の都合上、
年度ごとのページで掲載している作文用紙は、600字分のテキストサイズ（A4縦）に合わせた用紙で掲載しています。

2016年（平成28年）問題

多目的室の前には、文字や図形を花で作れるように、ますで仕切っている**花だん**があります。花（）のますには花があり、数字（ から ）のますには球根を1個植えることができます。

花だんを見ながら、おさむ君とさくらさんが話をしています。

	奥										
	1	2		3	4	5				6	
	7	8		9	10	11				12	
	13		14		15		16	17	18	19	
	20		21		22			23	24	25	
左		26	27	28		29			30	31	右
		32	33	34		35	36			37	
	38		39		40	41	42	43			
	44		45		46	47	48	49	50		
	51	52		53	54	55				56	
	57	58		59	60	61				62	
	手前										

おさむ：次のお楽しみ会をするころには**花だん**が花でいっぱいになるように、先生がたくさん球根をくれたんだ。

さくら：チューリップの球根ね。あら、一つだけ種類がちがうわ。

おさむ：この球根は、ぼくが家から持ってきたんだよ。ヒヤシンスの球根なんだ。

さくら：では、そのヒヤシンスの球根も植えましょう。

おさむ君とさくらさんは、**花だん**の数字（ から ）のます全てに球根を植えました。

おさむ：ぼくが持ってきたヒヤシンスの球根は、どこに植えたのかな？

さくら：どこに植えたか当ててみて。ヒヤシンスの球根を植えたますから、右に5ます進んだところと、奥に6ます進んだところに花（）のますがあるわ。

〔問題2〕 さくらさんは「どこに植えたか当ててみて。」と言っています。さくらさんが、ヒヤシンスの球根を植えたのはどのますだと考えられますか。解答らんの形式に合わせて、1から62までの数字を書きましょう。答えは一つではありません。いくつか考えられるもののうちの二つを書きましょう。

ただし、花（）のますも数字（ から ）のますも、1ますとして数えます。

解説に入ります。

科目ごとに分かれていて、1問ずつくわしくていねいに解説していますので、問題を時間通りに解いた後、読んでもいいですし、先に1問ずつ解きながら解説をじっくり読んでその範囲を学習していてもいいです。

多目的室の前には、文字や図形を花で作れるように、ますで仕切っている**花だん**があります。花 () のますには花があり、数字 (から) のますには球根を1個植えることができます。

花だんを見ながら、おさむ君とさくらさんが話をしています。

花だん		奥									
		1	2		3	4	5				6
左		7	8		9	10	11				12
		13		14		15		16	17	18	19
左		20		21		22			23	24	25
			26	27	28		29			30	31
左			32	33	34		35	36			37
		38		39		40	41	42	43		
左		44		45		46	47	48	49	50	
		51	52		53	54	55				56
左		57	58		59	60	61				62
		手前									

おさむ：次のお楽しみ会をするころには**花だん**が花でいっぱいになるように、先生がたくさん球根をくれたんだ。

さくら：チューリップの球根ね。あら、一つだけ種類がちがうわ。

おさむ：この球根は、ぼくが家から持ってきたんだよ。ヒヤシンスの球根なんだ。

さくら：では、そのヒヤシンスの球根も植えましょう。

おさむ君とさくらさんは、花だんの数字 (から) のます全てに球根を植えました。

おさむ：ぼくが持ってきたヒヤシンスの球根は、どこに植えたのかな？

さくら：どこに植えたか当ててみて。ヒヤシンスの球根を植えたますから、右に5ます進んだところと、奥に6ます進んだところに花 () のますがあるわ。

(問題2) さくらさんは「どこに植えたか当ててみて。」と言っています。さくらさんが、ヒヤシンスの球根を植えたのはどのますだと考えられますか。解答らんの形式に合わせて、1から62までの数字を書きましょう。答えは一つではありません。いくつか考えられるもののうちの二つを書きましょう。

ただし、花 () のますも数字 (から) のますも、1ますとして数えます。

おさむ：ぼくが持ってきたヒヤシンスの球根は、どこに植えたのかな？

さくら：どこに植えたか当ててみて。ヒヤシンスの球根を植えたますから、右に5ます進んだところと、奥に6ます進んだところに花（）のますがあるわ。

花だん

					奥					
	1	2		3	4	5				6
	7	8		9	10	11				12
	13		14		15		16	17	18	19
	20		21		22			23	24	25
左		26	27	28		29			30	31
		32	33	34		35	36			37
	38		39		40	41	42	43		
	44		45		46	47	48	49	50	
	51		52		53	54	55			56
	57		58		59	60	61			62
					手前					

さくらの会話から、右に5ます進むということは、ここより左になればだめになります。

次に、奥に6ますということは、ここより下になればだめです。

この中でさくらの会話に合致しているのは、

52：6ます上に花があり、5ます右にも花がある。

58も同じです。

53・59もそうなります。

ふたつでいいので、

答え 52と58

お楽しみ会当日の受付係について、さくらさんとおさむ君が多目的室の入口で話しています。

さくら：受付が始まるのは、毎年、午前 10 時 00 分 00 秒だったわよね。

おさむ：受付が始まる時には、すでに受付を待っているお客さんがいるよね。また、受付が始まった後も新しくお客さんが来るね。

さくら：受付係の人数は、2年前は二人、1年前は三人だったわね。でも、しばらく受付をすると、受付係が一人でも、お客さんを待たせずに、受付ができるようになったわ。

おさむ：その時刻は、2年前は午前 10 時 20 分 00 秒、1年前は午前 10 時 10 分 00 秒だったね。

さくら：今年は、お客さんの待つ時間をなるべく減らすために、受付係を四人にしましょうよ。

おさむ：その場合、受付係が一人でも、お客さんを待たせずに、受付ができるようになる時刻を求めてみよう。

さくら：毎年、受付が始まる前には 60 人が待っていて、そこに午前 10 時 00 分 00 秒に一人、午前 10 時 00 分 20 秒に一人、というように、20 秒ごとに一人ずつ新しくお客さんが来ることにしましょう。

おさむ：お客さん一人に対して受付にかかる時間は常に同じで、お客さんは、受付に均等に並んでいるものとして考えよう。

さくら：そうすると、受付係が一人でも、お客さんを待たせずに、受付ができるようになったとき、2年前は120人の受付が終わって、1年前は90人の受付が終わったことになるわね。

おさむ：これで、受付係が四人のとき、受付係が一人でも、お客さんを待たせずに、受付ができるようになる時刻が分かるね。

〔問題3〕

- (1) さくらさんは「受付係が一人でも、お客さんを待たせずに、受付ができるようになったとき、2年前は120人の受付が終わって、1年前は90人の受付が終わったことになるわね。」と言っています。さくらさんはどのような計算をしたのでしょうか。解答用紙の1年前、2年前から一つを選び○をつけ、その計算式を一つの計算式で解答らんに書きましょう。

ていねいに読んで1つ1つ、何年前に何分でという対比をしっかりとさせましょう。

まず、60人お客さんは待っています。

そして、

	受付	1人でも対応できるようになった時間	それまでにさばいた人数
二年前	2人	10 : 20	120人
一年前	3人	10 : 10	90人

お客さんは20秒に1人さばける。

二年前なら、2人で20分で60人と20分のうちに増えたお客さんをさばいたことになりま
す。お客さん1人20秒なので20分を秒に直す式も入ります。

つまり、 $60 + (20 \times 60 \div 20)$ でできます。

答え 二年前 $60 + (20 \times 60 \div 20) = 120$

一年前なら、 $60 + (10 \times 60 \div 20) = 90$

です。 () の中の割り算の部分は分数であらわしたほうがいいでしょう。

- (2) おさむ君は「受付係が四人のとき、受付係が一人でも、お客さんを待たせずに、受付ができるようになる時刻が分かるね。」と言っています。この時刻は、午前 10 時何分何秒ですか。解答らんの形式に合わせて書きましょう。

受付が四人のとき、どういうふうに流れていくかというと、



この4人の並びが20秒でさばけるということなので、最初の60人は $60 \div 4 = 15$

15回やればいいことになり、 $15 \times 20 \text{秒} = 300 \text{秒}$

300秒は60で割って、5分になります。5分で最初の60人はさばけます。

.....

わかっているでしょうが、それで終わってはいけません。

そのさばいている間に、20秒ごとに1人増えているので、

$300 \text{秒} \div 20 \text{秒} = 15 \text{人}$

15人を4人の受付に割り振ると、 $15 \div 4 = 3 \dots 3$

あまりの3は、あと1人で4人の並びになります。

あれ？ちょっと待てよ。この4人の並びを4回さばいている時間は、 $20 \times 4 = 80 \text{秒}$ で、

80秒の間に20で割った4人が増えるぞ。

ということは、

20秒

40秒

60秒

この区切りで80秒

80秒で4人増えた。ここを20秒でさばく。

つまり $80 + 20 = 100 \text{秒}$ でやっとさばけたということです。

よって、100秒は1分40秒なので、5分たすと、

答え 午前 10時 6分 40秒

2 太郎君と花子さんは、日本の世界遺産について調べ学習の準備をしています。

太郎：昨年7月、新たに「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼・造船・石炭産業」が登録されて、日本は世界遺産が19件になったんだよ。

花子：日本の世界遺産には、文化遺産と自然遺産があるよね。

太郎：それならば、文化遺産と自然遺産を1件ずつ取り上げて調べてみようよ。

花子：そうね。でも、文化遺産は15件もあるけれど、どれを調べたらいいかしら。

太郎：昨日、兄さんが京都の修学旅行から帰ってきたんだ。京都は、古い歴史をもっていて、文化遺産に登録されている建物がたくさんあると言っていたよ。

花子：京都ならば、社会の授業でも学習したわね。どのように調べたらよいか、先生に相談してみましよう。

太郎君と花子さんは先生に相談に行きました。すると、先生は、太郎君と花子さんに京都にある文化遺産の建物について、写真と説明が書かれたカード（図1）と年表（表1）を見せてくれました。

図1

<h2>金閣寺 (写真)</h2>	<p>写真の建物は、この時代の3代将軍によって創建されました。<u>①武士の世の中でありながら、1階部分には寝殿造の形式が取り入れられました。</u>現在の建物は、当時のままのつくりで、後に建てなおされたものです。</p> <p>また、この3代将軍の政権は将軍の勢力が一番強いときでした。しかし、その後、<u>②将軍につかえる武士同士の争いから大きな戦乱となり、京都は焼け野原になってしまいました。</u></p>
-----------------------	---

先生：この写真は、京都にあるお寺の建物で文化遺産として登録されています。写真の右には、この建物の特ちょうと、建てられた時代についての説明が書かれています。

太郎：年表（表1）と見比べると、この時代はウの時代ですね。

先生：そのとおりです。

表1

年	できごと	
794年	平安京に都がうつる。	ア
(10世紀ころ)	寝殿造が貴族の屋しきの特ちょうとして広まる。	
1016年	藤原道長が摂政となり、政治を動かす権力をもった。	
1192年	源頼朝が将軍となり、鎌倉で武家政権を開く。	イ
1219年	3代将軍源実朝が暗殺され、源氏の将軍が途絶える。	
1221年	幕府と朝廷が戦う承久の乱が京都で起きる。	
1338年	足利尊氏が将軍となり、京都で武家政権を開く。	ウ
1394年	3代将軍足利義満が朝廷を意識して貴族と同等な高い地位につく。	
1467年	将軍のあとつぎ問題から、将軍の家来が京都で応仁の乱を起こす。	
1573年	室町幕府がほろびる。	エ
1590年	豊臣秀吉が全国を統一する。	
1600年	徳川家康が美濃国(現在の岐阜県)でおきた関ヶ原の戦いに勝利する。	
1603年	徳川家康が将軍となり、江戸で武家政権を開く。	

〔問題1〕 カード(図1)の説明文に書かれている3代将軍が、写真の建物に下線部①のような特ちょうを取り入れたことと同じ理由で行ったことは何か。また、年表(表1)のイとエの時代の戦乱が、カード(図1)の説明文の下線部②の戦乱とはちがう根きよになる点を書きなさい。

なお、「同じ理由で行ったこと」「根きよになる点」は、年表(表1)中のできごとの内容を用いて説明しなさい。

小6で学習した歴史とこの年表をしっかりと読み込んで、解いてみてください。

写真の建物は、この時代の3代将軍によって創建されました。①武士の世の中でありながら、1階部分には寝殿造の形式が取り入れられました。現在の建物は、当時のままのつくりで、後に建てなおされたものです。

また、この3代将軍の政権は将軍の勢力が一番強いときでした。しかし、その後、②将軍につかえる武士同士の争いから大きな戦乱となり、京都は焼け野原になってしまいました。

年	できごと	
794年	平安京に都がうつる。	ア
(10世紀ころ)	寝殿造が貴族の屋しきの特ちょうとして広まる。	
1016年	藤原道長が摂政となり、政治を動かす権力をもった。	
1192年	源頼朝が将軍となり、鎌倉で武家政権を開く。	イ
1219年	<u>3代将軍</u> 源実朝が暗殺され、源氏の将軍が途絶える。	
1221年	幕府と朝廷が戦う承久の乱が京都で起きる。	
1338年	足利尊氏が将軍となり、京都で武家政権を開く。	ウ
1394年	<u>3代将軍</u> 足利義満が朝廷を意識して貴族と同等な高い地位につく。	
1467年	将軍のあとつぎ問題から、将軍の家来が京都で応仁の乱を起こす。	
1573年	室町幕府がほろびる。	エ
1590年	豊臣秀吉が全国を統一する。	
1600年	徳川家康が美濃国(現在の岐阜県)でおきた関ヶ原の戦いに勝利する。	
1603年	徳川家康が将軍となり、江戸で武家政権を開く。	

赤でかこんだ3代将軍という文字で、年表の源か足利かをみればすぐわかりますね。

足利義満が金閣寺です。

1394年のできごとを読むと、「朝廷を意識して貴族と同等な高い地位につく」と書かれています。さらに、①で、武士の世の中で”ありながら”と書いています。武士の世の中の荒れた時代に朝廷や貴族のごとく1階に寝殿造りなんて、なんてことをするんだというつつこみが入るような感じです。

※寝殿造りは歴史の写真で見ておきましょう。

②の戦乱は応仁の乱です。京都で起こった将軍に仕える大きな力をもった武士が戦いました。

1467年 人世むなしい応仁の乱 (ひとよむな)

こんな都を燃やし尽くす戦乱を起こすなんて、なんて人の世はむなしいことだろうという語呂合わせです。

イ は承久の乱で、幕府と朝廷が戦っています。

エ はいわずとしれた 天下分け目の関が原です。1600年で、きりがいいので覚えておきましょう。

答えは年表に書かれていることからピックアップすればいいのでかんたんです。

答え 理由) 3代将軍足利義満は朝廷を意識して貴族と同等な高い地位についたこと

イとがちがう根拠となる点)

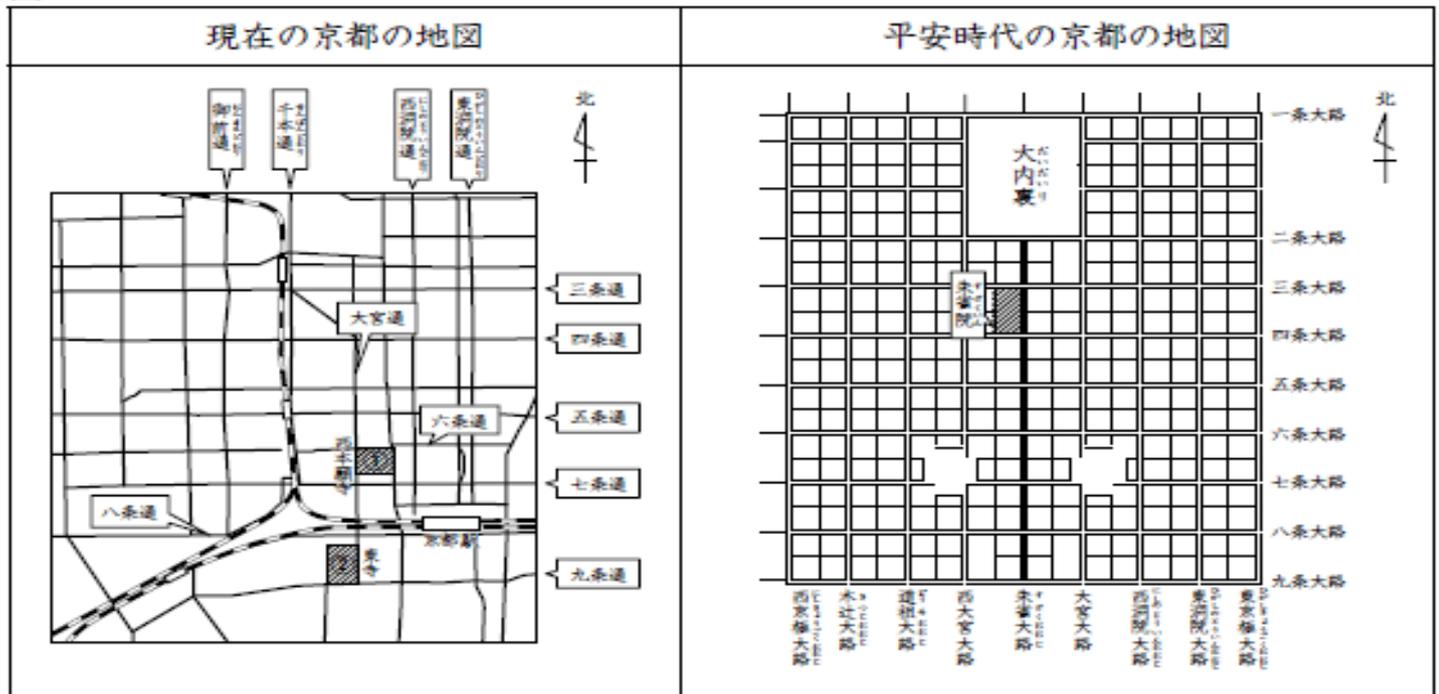
将軍に仕える武士同士ではなく、幕府と朝廷が戦った点

エとがちがう根拠となる点)

京都を焼け野原にした戦いではなく、美濃国で戦った点

先生は、太郎君と花子さんに2種類の地図(図2)を見せました。

図2



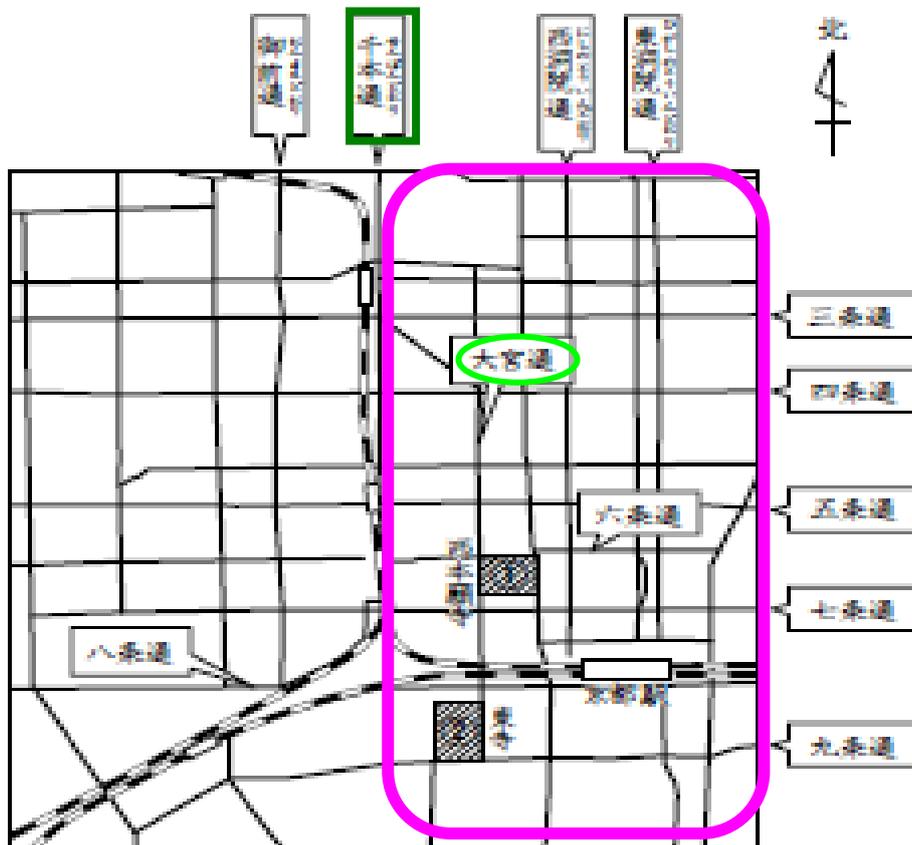
- 先生：では、次に現在の京都の地図と平安時代の京都の地図(図2)を比べてみましょう。
- 花子：平安時代に整備された碁盤の目のような道は今でも変わっていませんね。
- 太郎：本当だ。平安京の中心を通る朱雀大路は今の千本通と同じで、四条通は四条大路と同じだね。
- 先生：よく気づきましたね。平安京では、この碁盤の目のような道を利用して建物の位置を表したのですよ。
- 花子：どのように表したのですか。
- 先生：では、いっしょに考えてみましょう。まず、大きく都を東西に分けましょう。平安京の中心を走る朱雀大路を境に東側を左京、西側を右京と呼びます。
- 花子：なるほど、天皇がいる大内裏から見た向きを基準に左と右を決めたのですね。
- 先生：そのとおりです。次に、東西に通っている道の区画を考えてみましょう。大内裏を基準にして、北から「一条」、「二条」と表しました。例えば、二条大路と三条大路の間は、南側の大路の名前に合わせて「三条」と表します。
- 花子：では、南北に通る道の区画はどのように表したのかしら。
- 先生：今度は、その朱雀大路を基準に東西にはなれるごとに一つの区画を「一坊」「二坊」と表しました。
- 太郎：つまり、朱雀大路から大宮大路までは一坊、西大宮大路から道祖大路までは二坊ですね。
- 先生：そのとおりです。では、「朱雀院」のある位置は、平安京の区分けを用いて表現するとどのように表せますか？
- 太郎：「右京四条一坊」です。

(問題2) 先生と太郎君たちの会話を参考にして、現在の「①西本願寺」または「②東寺」のどちらかを選び、その位置を平安京の区分けを用いて表現するとしたらどのようなことになるか答えなさい。また、そのように表現した理由も説明しなさい。

平安時代の京都の地図



現在の京都の地図



～ご意見をお聞かせください。～

ご愛読・ご利用いただきありがとうございました。誤字・脱字などお寄せください。
また、出版してほしい分野や科目などのテーマがございましたら、ぜひご連絡ください。
即出版に反映させていただきますのでよろしくお願いいたします。

メールアドレス：atsub@hotmail.co.jp

著者略歴 著者 沢良木 敦

青山学院大学法学部私法学科卒業後、資格取得学校LECに10年以上勤務。
その間さまざまな資格を取得。大学時代の家庭教師や塾講師などの経験も糧とし、
現在、岡山にて「資格教室・進学塾ラギース」を開校している。

合格実績：岡山操山・清心・就実中学／明誠学院特進Ⅲ類・清心女子高校／宅建士等

成績実績：市立京山中学にて最高得点480点越え・数学や理科で満点輩出

合格したい想いのある生徒に対し徹底的に基本から入試レベルまで添って対応します。

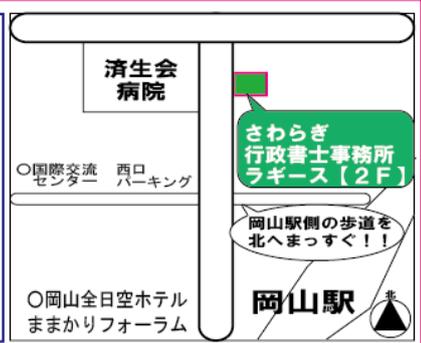
お気軽にメールもしくはお電話でご相談ください。

080-1908-7517 086(252)6400

atsub@hotmail.co.jp

岡山市北区奉還町 1-9-4-2F 南

HPは『ラギース』で検索 <http://ragi-s.seesaa.net/>



当塾は私「沢良木敦」が塾長として、
生徒の志望校合格を目指して開いた個人塾です。
合格したい、この学校へ行きたいという想いを
もった方のみ受け入れます。
方針は、過去問を徹底的に深く解くこと。
自分の考えをしっかり作り上げることです。
自分の思った学校へ入学できることは10代にとって
とても重要であり、高い山です。
この山を登り切る（合格）ために私も懸命に指導します。
テキストで学習されている方のためにも、
添削・スカイプなどでの学習（有料）も対応します。

現在、操山・大安寺・津山・倉敷天城
高松北・徳島・高知・山口・福山中学
の過去問テキストを発売しています。
随時、全国の公立中高一貫過去問本を
発売していきます。

こんなテキストが必要だというご要望
がありましたらお気軽にご連絡ください。



塾長：沢良木敦（行政書士）
岡山マラソンフル完走！
総社吉備路ハーフ完走！
24時間100km歩行完歩！
塾理念：
「継続は学習の礎。
学習習慣は人生の糧」
取得資格：
行政書士・宅建士・
FP3級・漢検2級等